

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

熊本県芦北町

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

| | |
|---------------|----------------|
| 交付限度額 | 2億4869万円 |
| うち令和7年度 交付決定額 | 1億2882万円 (52%) |
| うち令和8年度 交付決定額 | —円 (—%) |
| 残額 | 1億1986万円 (48%) |

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活応援券事業 事業費：1億2,779万円 ※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けた町民の生活を支援するため、町内の各事業所で使用できる生活応援券（使用期限：令和8年8月まで）を町民1人あたり1万5千円分発行する。

- ・ 応援券 225,000千円 (15,000円×15,000人)
- ・ 換金業務委託料 4,950千円
- ・ 事務費 7,790千円 (職員手当・消耗品費・印刷製本費・郵便料)

令和7年度127,790千円、令和8年度109,950千円計画予定

事業者支援

◆保育所等物価高騰対策支援金 事業費：206万円

物価高騰の影響が生じている保育所、認定こども園の事業者の負担を軽減することで、安定した運営を確保することを目的に支援する。

支援基準額

- 1施設当たりの定員20～59人以下：1か所等当たり240千円
- 1施設当たりの定員60人以上：1か所等当たり432千円

負担割合県：1/2、町：1/2（町負担分について物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定